

LL
24

高等國語讀本字解

第一卷

507

高等國語讀本字解

第一卷

公編

高等科國語讀本字解

卷一



第一 櫻サクラ 今イマを盛シカりにさきみちて 今イマがマツサカ
リニサキテ 白雲シラクモのた

なびけるミ如コトく シラクモノヒキ
ワタルヨニ そよく く ちるツロさま
バイ

きしの柳ヤナギ 川カハタノ
ヤナギ またたぐひなき眺ナカなり
フタツトナイヨ キナガメデア
ル 一面イチメン 白ハクイ

菜ナ いるイどり サイ
サイ 回数カウはり。 數多アタ
タクサン のどかなる ユツタリト
シツカナル

好きヨク。 時節ジセツ キ ヒきヒもモさサらラず
タヘマ ガナイ 催モヨホさる。 春ハルの日ヒかず

も深フカみどり ハルノヒガダンク
タツテ草木 ノミドリイロモ
タクサンツイテ 色イロこコき
ヨキ 山ヤマにはニほホふ

山ヤマニハニホイノスル
花ハナのさサくなクなナ云クふ うらウラく
ユツ タリ ねもネふフどドち
ナカノヨキ トモダチ 袖ソデつツれて

ツレダ
チテ

第二

殊コトにワケ づるはしいイナ さくらんぼノミ

捕ソロひ。満開マンカイ 散チりそめチリハ 最初サイシヨ 目メをひきヒます

目メニツ 熟ジュクしイロ 核カク 甘アマく。樹キ。蟻アリ。成長セイチヨウ 葉柄ヨウヘイ

クキ 葉片ヨウヘン 蜜ミツ。始終シジユウ 大敵ダイテキ かてカテを與アタへて

タヤモノチ
ヤツテ 退治タイヂケル

第三

正雄マサオ。高等コウトウ。さるサルに 郷里キョウリ なつ

かしくコイシ 午後ゴゴ 急イソぎ 道ミチすスがらミチく 父母フボ

樂ラクしみヨロ つかれツカレを覺オボえず ねんごろネンゴロ いた

はりナガ 取トりサメずツキ 珍メツラし。友達トモダチ。散步サンポ

かつてカマエ 河カハ。見ミるものにつけてミルモノハ 息イコひヤス

正午シヨウゴ 十二時ジュニジ 約ヤクしメキ 課業カギョウ 樂ラクみツ 決定ケツテイ

當日トシツ
ヒソノ

第四

政マツリコトニツクセラレ 即ツカセ。維新イシン。軍備グンビ

イクサノ 憲法ケンポウ。山秀ヤマヒデデ 水清ミヅキヨクク 四時シヨウ 差サ

溫和オンワ ヨキコト カナヒ シク 風雨フウウ時トキニシタガヒ 杉スギ。檜ヒノキ。富トメルノミ

水旱スイカン オホ水ヒテリ 害ガイ リサハ 肥コエ。樹木ジュボク。檜ヒノキ。富トメルノミ

ナラズ マカサナナイ 石炭セキタン。交通コウツウ 繁昌ハンシヨウ。各種カクシユ 侮アナドリ

國威コクイ イコノ カ、ルメデタキ アノノナイ

第五

大國主オホクニヌシの命ミコト。天照大神アマテラスオホミカミ。尊ミコト。おはしましき

出雲。生ひ茂り。耕作。心をつくし。皇孫

療治。被り。害ふ。斯て。威力。信濃。皇孫

すべさせ。功をたばし。御子達。快く。やすく

第六 代り。巢。運び。果物。たかり。餌。蜂。

吸ひ。貯へ。廣大。蠶。燕。保護鳥。務め。

萬物ノ長。相當。天然に備はり。こはいへ。不時のわざ

第七 害虫。職業。生計。心を勞する。區別

はひ。公益。心を勞する。ツカウ。區別

はらみ。肝要。はげめは。反し。貧しく

第八 農夫。いたく。肥料。繩。勤め。

終日怠らず。夜ふくる。遂に。郷中

指折りの身代。長命。暮。夜業。附く。

世間並。遅く。云ふべけれ。居士。法名。附く。

遺言。仕事。一箇。

第九 首府。武藏。灣。臨。稱。幕府。

中央。周ラシ。石ガキヲタ。ミ。宮殿。議事堂。

尊サイハン方ナシ。周。諸官廳。議事堂。

兵營。病院。各國公使館。連り。工藝品。

細工物。蒔繪。錦繪。行キカフ。線。鐵管。

飲用。供シ。往來。便ニス。鐵橋。

神田。芝。公園。池。ナラビナク。櫻樹。勝レ。

沿ヘル

第十 野見の宿禰。力士。土俵。あつばれ。

全身。こめて。勝負。角力。あまねく。

由來。語らん。生れながら。釣。くまなく。

吾力。ほこり。聞し召し。天が下。打ちひ。

はべる。遣し。見るだに。猛けくし。

挑み。恰も。猛虎。息を。

負けじ。賜ひ。景行。平げ。

第十一 日本武尊。東征。景行。平げ。

拜し。火打袋。賊共。誘ひ。猛火。あやう。

かりけるを。劍。風向。却て。殺され。波風。

棄て。静まり。海路。いたく。路。はるかに。望み。

いたませられ。かくれさせ。まし。き。

伊勢參宮。旅行。歸路。心組。留主。

第十二 旗うばひ。烈しく。響き。同時。

行くく。兩側。味方。合圖。號令。指圖。さんさん。

本陣。並べ。ためらひ。傍。許。之に應じ

計略。勝敗。畏くも。大元帥。騎兵

輜重。奉公。頼もし。よせ手。龍。

おひつかへしつ。きそいつ。

第十三 短艇競漕。久々。真中。西洋形。

艘。劣らし。漕ぎ。隄。わめき。如何にしげん

残念。手巾。真に。身體。且つ

必要。蝙蝠。似。ツバサ。垂ル。其性

第十四 イトウ。ヒソミ。暗キ。蚊。鳩。獸。鼠。總勢

翼。旗色。蚊食鳥。忽ニ。飛行。ナヤマシ

責メ。夕方ナラデハ。二心。イマシメ。振舞

事ヨセ。中江藤樹。近江。聖人。あむめらる

第十五 與右衛門。孔子。仁義。懐中。腰刀。抜き。卷

られ。林中。盜賊。所持。制し。暫く。理あり

き。かばかり。思案。容を正し。猥に。強ひて

や。取らんとならば。あたり。身構へ。當るべ

くも

アイテナナレ
ルヨ一ニモ

誠め

イヒキ
カセ

ねんごろ

セツ

良民

ヨキ
ヒト

第十六

熊澤蕃山。

一方ならず貧しかりしかど

イナミタイテ
イテナイビ

ンホーデアアリマ
シタケレドモ

勵み

セイダ
シテ

師

セン
セイ

折

オリ
キト

うばさ

ヒヨ一
ベン

言葉をつ

くし

イロく
ニイツテ

面會

アウ
ユト

せんかたなく

シカタ
ナク

翌年再び

アクルトシ
ニドメニ

固く

ドコマ
テモ

請ひけれども

タノミマシ
タケレドモ

軒下。

篤き。

夜を日に

つぎ

ヨルモ
ヒルモ

止み難き事

ラヌコト
ラヌコト

いたく

大へ

味噌漬。

衣。

慰め

イタ
ハリ

一心不亂

ヨゴトチオモハ
ズイチズイニ

岡山候

備前ノ岡
山ノ大名

實學

ツツチノ
ガクモン

藩。

租稅

グ子

貧民

マツシ
キヒト

除き

ケヨ

意見

ガヘ

第十七

緑ならぬはなし

ミドリイロデ
ナイハナイ

朝こく

アサ
ハヤク

葉末

に置ける露

ツユ
アハノサキニ

覺むる。

カゼ
カセガ

風たへ

ナクナリ

一入

ヒトシホ
バイチ

雷。

こころき

ナリハ
タリ

夕立

ユウダチ
ユウダチ

干物。

雨戸。

あたり

しづく

一きはまし

フエツ一

打ち。

なびける

アラクカセニ
フカレテオハル

小兒。

釣り

かゝれよかし

レト

見まもる

ミツメ

テオハル

餘念

ホカ
ゴト

風鈴。

涼し。

寄り。

何くれ

イロ

ゆうげ

ハニ

さまよへば

アラケバ

ほのかなるね

カスカニ

ナクコエ

湯あみ

ユニイル

ユニイル

はて

スギ

たゞずめは

タツテ

第十八

暖。

舊巢。

住處。

越へ。

卵。

産んで。

雛。

捕る。

巧に

無數

莫大

雌雄

親しく

ナカ

ヨク

慈しむ

カハイ
ガハ

丁度。

幼兒

乳。

故郷

フルサト

むまれたまころ

亦。

戸外

第十九

寒暖

叔父。

つぶやき

ゴト

亦。

戸外

暑熱 イエノ 鳥獸 ソト 異り コトナ 椰樹 ヤシ 芭蕉 バシヨ 植物 シヨクブツ

象 ゾウ 獅子 シシ 駱駝 ラクダ 鰐 ワニ 大抵 タイテイ 智識 チシキ 冰雪 ヒヨウセツ 穴 アナ 皮 カワ

常食 シヨウシヨク 比ふ クラ 幸福 コイフク かばかりの寒暑 カンシヨ 意こする イ

ケル ケル

第二十 詔 ミコトノリ 新羅 シラギ 和かに ヤハラ 降参 コトサン

説き ト 節義を守り セツギ 左右 サユ 威させ オド うげむはざ

りし シヨ 臀 シリ 大音 ダイオン 罵り ノシ 氣色を變へ ケシキ

屍 シカバネ いきごほりに堪へず タ 罵り ノシ 幾千代 イクチヨ

自殺を遂げ ジサツ 刃 ヤイバ かぐはしき ヨキホ つくることなし ツク

卷二

第一 名山 メイザン 跨り マタガ 白扇 ハクセン 何處 イヅク 群れる ムラガ

いとげだかし イ 旅行 リヨ 疲れ ツカ 田子の浦 タゴ

緑の松 キナンド たぐひなし タ 吐き ハ 噴火絶え フンカ

以前 イゼン 砂石 シヤセキ 存せり ソン 夏日 カジツ 登山 トウザン 麓 フモト 熱き アツ

漸く ヨイヤ 阪路 サカミチ 石室 イシムロ 休息 キユソク 眺望 チョウボウ 壯快 ソウカイ

天つ日 アマヒ 照らさんかぎり テ 動き ユル 高れに タカ

かざす雪のそで ユキ

第二 開港場 カイコウジョウ 丘陵 キユリヨ 負フ オ

便り タヨ 町並 マチナミ 立派 リツ 辨天通 ベンテン 縣廳 ケン 税關 ゼイカン 海岸 カイガン

建築 ケンチク 市 シ 境内 ケンイ 眺望 テウボウ 距離 キリ 繁キ シガ

内國 ナイコク ノミナラズ 輸出 シュツツピン 品 ヒン 漁村 イサノムラ

貿易 ボウエキ 俄 ニワカ 惡シ アク アラカジメ 増加 ゾウカ フヘ 期 キ

給水 キスイ 赴ケル オモム 思ヒヤルベシ オモ 飯田 イヒ 釜吉 カマキチ 膽 キモ なみくなら

第三 立志 リツシ 飯田 イヒ 釜吉 カマキチ 膽 キモ なみくなら

ざりけり ヒト、ホリ 營む イトナ メル 若くものなかるべし コスモノハ

ならばや ナロ まめやか ダセイ 目をかけ ガツテ 大志 ダイシ 保兵衛 ヤスベ

暇 イダヒ 商賣 ショウバイ させる ツホド 利益 リエキ 屈する クツ 損失 ソンシツ 火災 カサイ

名乗らせ ナノリ 世話 セワ 兩替 リョウガヒ 運つたなく ウン 損失 ソンシツ 火災 カサイ

かばかりの カバカリ こと コト なにか ナニカ あらん アラン 興し オウシ

豪商 ゴウショウ 大キイ オホキイ 巨萬の富 キョウマンノトモ 貧乏 ヒンボウ 歎き ナゲ 驚き オドロ 鳴り物 ナリモノ 香 ニホヒ 鼻 ハナ

味 アジ ふ舌 シタ 取り扱ふ トル 健か スコヤ 寶 タカラ 優つた マサ 續け ツグ 諭し サト

限り カギ 悟り サト 熊と猪 クマシ 栗 クリ 澤蟹 サワガニ 如何にしけん イカニシケン 尋ね タツ

抱き イダ 已 オノ 過 アマチ 彼方 カナタ 隔り ヘズ 爪 ツメ 牙 キバ 横腹 ヨコハラ

裂かれ サ 移さず ウツ 秋の實り アキ 五日の風も時にあい十日の

雨もた アメ ぐはねば タ 穂に穂 ホ さかえて ホ

シ、エニ五日目ノ風モ丁度グハイヨクフキ 十日目ノ雨モ時チチカエズフリテト云フコト 穂に穂さかえて 上ニホガテキテ○稻のほが

五風十雨トテ昔ノ聖人が太平ノ世ノコトヲ云フレシコトニテ五日メ位ニ風ガ吹キ十日メ位ニ雨ガフルトキハ雨風トモニ過不足ナク植物ヤ作物ニゴクガワヒヨ

高等科國語讀本字解 卷二

十五

千まぢ田チ 稲はゆたかイネ いそしみてセイダ

こがまヨクキレ 八束たり穂ヤツカ おも

たげにオモソ わらばモド ゆきかひてユキ 田のもぞ田ノア

賑はしき。掛けほす稻に日はおちてハサニカケテアルイ子 こく手チ

をてらす月のかげイ子チコクテモ 白にはちりかふぬかの花ハナ

藏にはそばだつ俵の山ヤマ 種をおるタネ

風にくさざり雨にすぎ風ノフクヒモ雨ノフル いそしみ

汗。知るや知らずやシラヌカ

第七 五葉。枯れ。幹。雌。用材。常盤木。姿。繪。

書かれる。

第八 落つるが多き中にオホ 稱せらるシヨ

なほくスマツ 節。筍。既に。枝葉。おもむき見ド 笛。

書畫を寫すツキエチ 竹布。適しヒカナ 笠。箸。釘。すべく

扇。椅子。机。結ひ。柱。家根。重寶。功用モチイ

廣大タイソ 瀧鶴臺。賢きリコ すなほシク 相談。夫妻。

第九 相和ぎヨク 袖。毬。あやしみチモイ 自ら。愚。萬事ヨロズ

きざせるオコツ 加へ。いたく慎み大ソ 良人オツ

恥かしき。

第十 琵琶湖。二景陸前ノ松島○安藝ノ宮島○丹後ノ天橋立 一望ヒトナ 湖。

ほごり キン 長橋 チヨキヨ いふも更なり イフマデ 邊 ホトリ 網 アミ 松の並木 マツノナミキ

近傍 キンボ 入相の鐘 イライカネ 物あわれ モノカナ 響き ヒビ 帆影 ホカゲ

遺し ノコ 夜雨 ヤウ 目もはるかなる ハルハクト 鳩 ニホ 霞かくれ カスミ

カスミ こゝろにうかぶ コノロダオ かへるてふ カエル 比良のた ヒラ

かれ ヒラノ高 心ゆくまで コノココロ 歌をやよまん繪やかかん ウタ

ウタチヨモ つたなき筆 フデ なかくくに ナカクニ ころよし コロヨシ

ウツシト

第十一 尊徳 ソントク 通稱 ツウシヨウ 弱き ヨハ 薪拾ふ タケヒロ 路すから ミチ

慈悲 ジヒ 辛苦 シンク 忍び シノビ 艱難 カンナン 収穫 シュウカク

家政 カセイ 分家 ブンケ 野州 ヤシュ 下野 ノノ 持て餘され モチヨラヘテ

教化 キョウカ 尊敬 ソウケイ 祀られ マツ

第十二 陣屋 ジンヤ 疊職人 タマシヨクニン 源吾 ゲンゴ 許 モト 誠め マコト 省み カエリ

過 ス 過ごし トホ 懇 コン 悔ひ クハシ 急 キユ 飯米 イハマイ 大根 ダイコン 芋 イモ

恥ぢ チヂ 導き ミチビキ 例年 レイネン 御多用 ゴタヨウ 急 キユ 急 キユ 急 キユ

第十三 小暗き コクラ 鎮守の森 チンジュノモリ いつしか イツシカ 道だ ミチ

に見別 ミカワ けかれしほど ミチサヘ見ワケ 石佛 イシボツ 破れはてたる ヤブ

あらはになり ヨクニナル 田面 タヅラ 淋しげなり サビシ

寒梅 カンバイ ささき ササキ 目覺しく メサマシク 水仙 スイセン 劣らじ オト

時ならぬ花 トキナラヌハナ たゞならず ヒトホリデナ 鳥 カラス 興あり キヨイ

窓 マド よべの夜寒むけ ヨベノヨサマ 今朝の春 ケサノハル

カ、ツテ花ノ ヤウデアアル **日毎** ヒゴト ニチ マイ たえぬまに ワカラナク、ナツテ シマワヌウチニ こくこゝろみ

ん ハヤクシ テミヨ

第十四

寢静まり。鼠。天井。猫。仲間。問題。逃げ。

得意顔 トクイガホ ガホ シマン 賛成 サンセイ 縮みあがつて チヂム ナリサク チリサク 立消 タチキエ ナクナ

御足勞 ゴソク ロク ゴク 私宅 ワタクシタク ノイエ ワタクシ 來車 ライシャ デ オイ まじく マイ 都合 ツゴ

御伺ひ オンウカヒ ツ子 オタ

第十五

酒井熊仙。千羽鶴。近習。試ニ

傍ニ在リシ基石 カタハラ タゴイシ ソバニアツ 總テ スベ ナミン ト 頭上 トウジョウ ノウエ アタマ 知ルテ得タ

リケリトゾ ワカリマシタト云フ コトデアリマス

第十六

明ヲ失ヒ メイヲウシナ ニナリマシタ メガミエヌヨ 太平記。四十卷。誦ンジテ。

名ヲ成サンハ ナヲナ ルノハ 名ヲアゲ 盲目 モウモク ラメク 志ヲ決シ キメテ

檢校。弟子。音曲 オンキョク コトサミセンナド タヤスク イニ 専ラ ツニ

講ジ コウジ ヤク アワタ シク テ アワ 乞ヒケルニ シタラ 燈火 アカ

消へヌ。目明キハ不自由。編輯 ヘンシユ シラヘル 編ミ 群書類從 グンシヨルイジユ

正續。

第十七

金屬 キンゾク モノ カナ 要用 ヨウヨウ ヨリ 機械 キカイ 性質 セイシツ 随つて ツイ

妙 ミョウ ギ 濕氣 シツキ 鹽分 エンブン 表面 ヒヨウメン 一旦 イツタン 價 アタヒ 例へば タト

人工 ジンコウ サイ 鑄物 イモノ 針金 ハリガネ 双物 ハモノ 飾 カザリ 黄金 オウゴン

第十八

頼時。頗る ヨリトキ ソイ 源の頼義 ミナモト 剛 コウ 衣河 コロモガハ

要害 ヨウガイ シン 堅固 ケンゴ 川水みなぎり カハミズ 攻めなやみし テイル

箬イカダ。揚アげて。衣コロモのたてはほころびけりコロモノタテガホ

年トシをへし糸イトのみだれのくるしさに年ガタツテ糸ガヨワツタノデふみつらね

優ヤサしき。感カンじけんカンシンシ。長タけたる上ダツシ。推オしは

かられカンガエルコトガデキテ。いこゆかしタイソウシ

第十九

土肥實平ドヒサネヒラ。

隣アワレみナサ。

下部シモベ。

心ココロしてキチツ。

伊豆イヅ。ためらひシゲツル。驕オゴり。望ノゾミを失ウシナへりニンキチナクシマシタ

猛タケからずシラクナイ。勸スめ。大庭オウがミこもミら大バノ。隠カクれ。かて

飢ウエにヒモツクテせまりシカタガナイ。法師ホウシの姿スガタ。籠カゴ。あか桶オケ

佛ブツ參サン。辛カラうじてヨくマスカ免マカれレ。

第二十

先陣センジン。

元曆ゲンリキ。

追討ツイトウ。

さしまねきサシツ

小島オジマが崎サキ。源太ゲンタ。高綱タカツナ。腹帶ハラオビ。鞍クラ。さもあらんかアソーデモ

はレからレたりダマサ。高名コトナ。はレやりレたまレふレなアハテ、ナサルナ

太刀タチ。押オし。生唆イクヅキ。あぶみ足チカケ

四男シナン。名乗ナノリりもあへぬナノツテシ。力チカラ及オばずチカラガしてタラナンデ

敗軍バイグンしけりマケイクサニ

高等國語讀本字解卷貳終

明治三十四年八月八日印刷
明治三十四年十月十日發行

定價金四錢五厘

著者 富田乾

岐阜縣岐阜市泉町四百六番戶

發行者 安田佐七

岐阜縣大垣町字岐阜百八番戶

發行者 岡安慶介

岐阜縣大垣町字郭百五十三番戶

印刷者 河田貞城

岐阜縣大垣町字郭百五十三番戶

印刷所 西濃印刷株式會社

不許複製



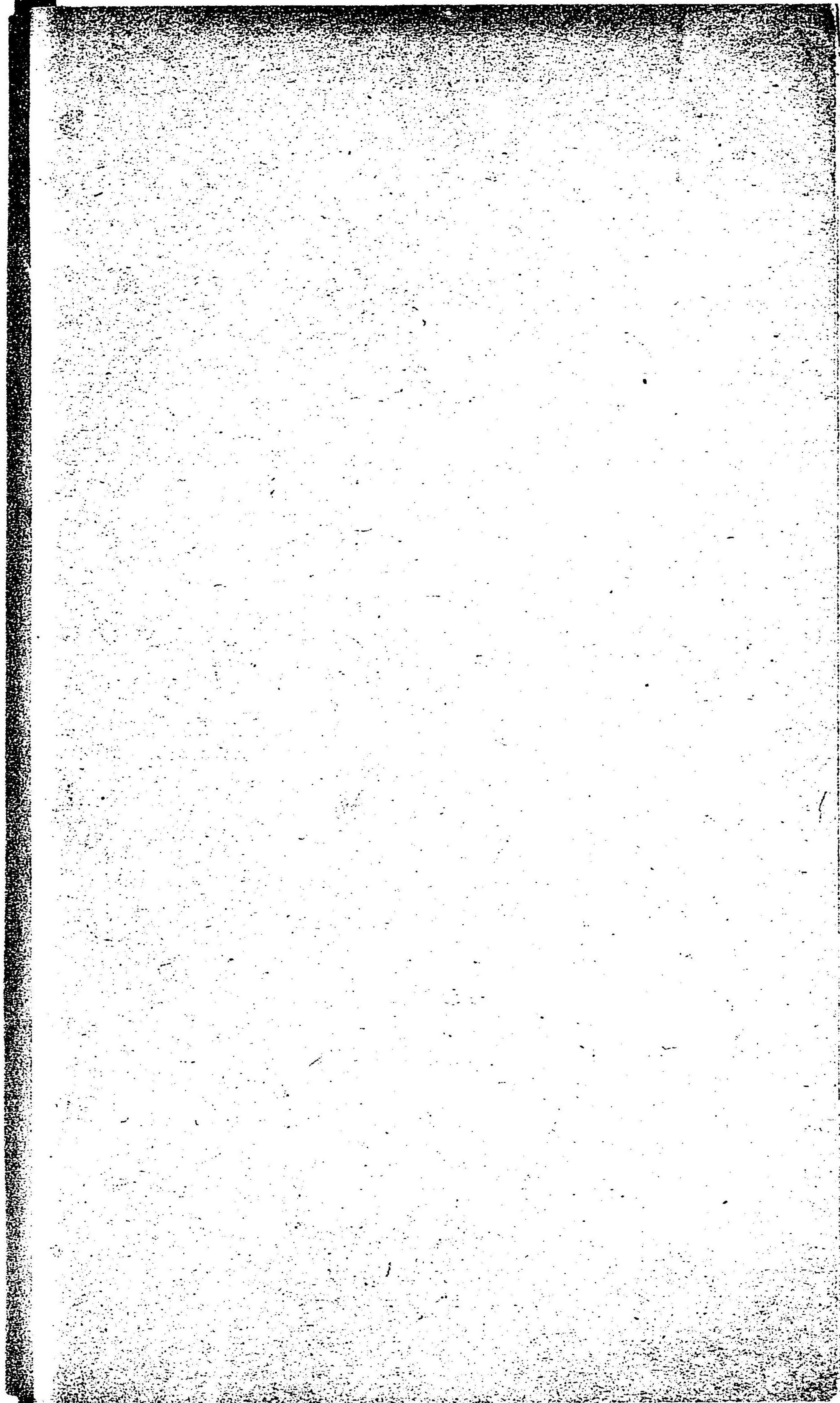
發兌元

岡安書房
玉成堂書店

特別大賣所

同	飛驒高山町	岐阜市泉町	岐阜市	名古屋市玉屋町	名古屋市本町三丁目
平田書店	榊重兵衛	郁文堂	三浦源助	永東書店	川瀨代助

33
4
24



049158-001-5

特50-507

高等国語読本字解

富田 乾/著

M34

BEL-0069

